

授業体験DAY スケジュール・授業内容一覧 (10月25日)

時間	学 科 名	担 当 者	テ ー マ	内 容
10:00 ～ 10:30	英語英米文学科	草薙 優加 先生	声を出して楽しむ英語	英語で話すときには個々の発音も大切ですが、音のつながりやリズムを身に着けると、より滑らかに話せるとともに相手に伝わりやすくなります。英語圏で語り継がれてきた早口ことば、マザーグースなどを楽しく声に出しながら英語の感覚を身に着けましょう。
10:40 ～ 11:10	トビタメーション学科	望月 有希子 先生	図書館の本を分類する方法	図書館で本を分類するときには、まず、その本がどの観点から何について書かれているかを把握しなければなりません。この授業では、図書館の本を分類するために、本の主題を分析する方法を学びます。
11:20 ～ 11:50	日本文学科	永吉 寛行 先生	「古典に親しませる」授業とは？	国語の授業では、「古典に親しむこと」が目標の一つです。ではどのようになれば「古典に親しんだ」ことになるのでしょうか？現代生活の中に隠れている古典の言葉を探しながら、「古典に親しんで」みましょう。
13:00 ～ 13:30	保育科	木口 恵美子 先生	オレンジリボン運動について	「オレンジリボン運動」は、子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。保育科は、学生によるオレンジリボン運動に参加しているので、学生と共に紹介します。
13:40 ～ 14:10	歯 学 科	長野 孝俊 先生	歯周病の治療を体験してみよう！	歯周病ってどんな病気か考えてみたことはありますか？また、どういった検査や治療を行っているのか実際にその手で体験してみませんか？ 軽い気持ちで手ぶらでお越しください。
14:20 ～ 14:50	文化財学科	矢島 律子 先生	色絵磁器をめぐる東と西	17～18世紀のヨーロッパと中国で発展した色絵磁器は、技術的にも様式的にも相互に深く影響しあっていました。今年度松涛美術館と京都の細見美術館で開催する『セーヴル：フランス宮廷の磁器』展を矢島が監修した際に行った考察を中心にその様相をお話

(10月26日)

時間	学 科 名	担 当 者	テ ー マ	内 容
10:00 ～ 10:30	日本文学科	永吉 寛行 先生	「古典に親しませる」授業とは？	国語の授業では、「古典に親しむこと」が目標の一つです。ではどのようになれば「古典に親しんだ」ことになるのでしょうか？現代生活の中に隠れている古典の言葉を探しながら、「古典に親しんで」みましょう。
10:40 ～ 11:10	歯学科	友成 博 先生	顔の歪みと噛み合わせの改善に必要な外科的矯正治療とは？	顔と歯並びの改善を目的に行うチーム医療としての外科的矯正治療についてお話致します。
11:20 ～ 11:50	保育科	秋田 有希湖 先生	表現と保育 ―「感」する身体―	保育現場では、表現をとっても大切にしています。それはなぜでしょう？ 本授業では、「身体」と「わかる」をテーマに、皆さんと一緒にお話を進めたいと思います。お気軽にご来場ください。
12:30 ～ 13:00	文化財学科	近藤 祐介 先生	貨幣にまつわるエトセトラ	日本中世ではどのようなお金があり、どのように使い、どのような場所で、何を購入していたのでしょうか？ 中世で使用されていた貨幣の実物を手に取りながら、考えてみましょう。
13:10 ～ 13:40	英語英米文学科	深谷 素子 先生	クリティカル・リーディングのためのまがい探しゲーム	本に書いてあることって全部正しいのでしょうか？嘘の情報がSNSに溢れる現代社会において、批判的に読む力は重要度を増しています。本の中に「間違い」を探すハンティングゲームに挑戦し、批判的に読むとはどういうことか体験しましょう。
13:50 ～ 14:20	トビタメーション学科	大矢 一志 先生	電子化される図書館・文書館・博物館	コロナ禍を境に、世界の図書館・文書館・博物館では一気にデジタル化が進みました。これからの三館(図書館・文書館・博物館)の姿を見てゆきます。

※事情により当日予告なく変更する場合がありますが、何とぞご了承ください。